



平成 30 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ネ ク ソ ン
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 オーウェン・マホニー
 (コード番号：3659 東証一部)
 問 合 せ 先 代 表 取 締 役 最 高 財 務 責 任 者 植 村 士 朗
 電 話 番 号 03-6629-5318

連結業績予想数値と実績値との差異
 並びに減損損失及び為替差損の計上に関するお知らせ

当社は、平成29年11月10日に公表いたしました平成29年12月期通期（平成29年1月1日～平成29年12月31日）の連結業績予想数値、及び、平成29年12月期第4四半期連結会計期間（平成29年10月1日～平成29年12月31日）の連結業績予想数値と、本日公表いたしました実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、当通期及び当第4四半期連結会計期間において、その他の費用に減損損失を、金融費用に為替差損を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値と実績値との差異

平成29年12月期通期の連結業績予想数値と実績値との差異
 (IFRS・平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(単位：百万円、%)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益(円銭)
前回発表予想 (A)	231,003 ～ 235,077	90,972 ～ 94,165	85,186 ～ 88,378	70,209 ～ 72,869	70,242 ～ 72,874	160.11 ～ 166.11
今回実績 (B)	234,929	90,504	69,995	56,517	56,750	129.35
増減額 (B-A)	3,926 ～ △148	△468 ～ △3,661	△15,191 ～ △18,383	△13,692 ～ △16,352	△13,492 ～ △16,124	
増減率 (%)	1.7% ～ △0.1%	△0.5% ～ △3.9%	△17.8% ～ △20.8%	△19.5% ～ △22.4%	△19.2% ～ △22.1%	

平成29年12月期第4四半期連結会計期間の連結業績予想数値と実績値との差異
(IFRS・平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(単位：百万円、%)

	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益(円銭)
前回発表予想 (A)	48,749 ～ 52,823	12,229 ～ 15,421	13,610 ～ 16,802	11,447 ～ 14,107	11,281 ～ 13,913	25.56 ～ 31.52
今回実績 (B)	52,675	11,760	△1,580	△2,244	△2,210	△5.01
増減額 (B-A)	3,926 ～ △148	△468 ～ △3,661	△15,191 ～ △18,383	△13,692 ～ △16,352	△13,492 ～ △16,124	
増減率 (%)	8.1% ～ △0.3%	△3.8% ～ △23.7%	— ～ —	— ～ —	— ～ —	

【差異の理由】

当通期及び当第4四半期連結会計期間の営業利益については、下記2の減損損失を計上したこと等により、当通期及び当第4四半期連結会計期間の税引前利益、当期利益及び四半期利益並びに親会社の所有者に帰属する当期利益及び四半期利益は、下記3の為替差損を計上したこと等により、前回予想を下回りました。

2. 減損損失の計上について

当社は、当通期に減損損失として12,738百万円を、当第4四半期連結会計期間に減損損失として4,246百万円を、その他の費用に計上しております。当該減損損失は、当通期及び当第4四半期連結会計期間において減損の兆候が認められたため、減損テストを実施した結果、当初想定していた収益性が見込めなくなったことによりのれん及び無形資産等に対して計上した減損損失であります。

3. 為替差損の計上について

当社は、当通期に為替差損として25,694百万円を、当第4四半期連結会計期間に為替差損として15,519百万円を、金融費用に計上しております。これは主に、米ドルに対して韓国ウォン高が進行したことにより、在外子会社が保有する米ドル建ての現金預金及び売掛金等に関して発生したものであります。

以上